

磯っ子レポート

NO.80

大磯のお米

大磯でお米を作っていることを知っていますか？私の家の近くには田んぼがたくさんあって、毎年9月には稲穂が黄色くなってきたりです。お米についてくわしい人に質問して色々なことを教えてもらいました。



▲収穫前の田園風景

大磯町内で特に田んぼが多いのは生沢と寺坂と西小磯だそうです。大磯で多く作っているお米は「キヌヒカリ」です。「キヌヒカリ」はもとも茨城県で生産されていたようですが、大磯は茨城県の気候と似ているのでよく育つからだそうです。「キヌヒカリ」以外には「里自慢」「祭り晴れ」「こしひかり」「もち米」などが作られているそうです。

大磯でこんなにたくさんのお米を作っているとは思わなかったのでおどろきました。大磯の「地元で育ったお米を食べよう!!」は家族に好評です。少しあまくてもちもちして、とてもおいしいので、ぜひ食べてみてください。

(高橋 愛実)

第17回東海道大磯宿場まつり

私は、11月7日(日)に行われた「大磯宿場まつり」に行きました。小諸に住んでいる祖母と母と一緒にきました。

現在、大磯町と長野県小諸市は、姉妹都市になっています。祖母は姉妹都市観光ツアーで、ちょうど11月6日・7日に大磯町に来ていました。

宿場まつりでは、出店がたくさん出てにぎやかでした。おばあさんが干物をおみやげに買っていました。私もみたらし団子を買ってもらい、食べました。先のほうをずっと歩いていて、また引き返してくる途中で、花らん道中を見ました。顔が猫で、昔の武士と花らんの仮装をしていました。おばあさんは、「猫が化けているみたいだね!」と

言っていました。

花らん道中を見てから、鴨立庵に行きました。鴨立庵の中には、墓碑や句碑や記念碑がたくさんありました。



▲花らん道中のようす

その後、祖母は、町役場に止まっていた観光バスに乗って、小諸に帰りました。

花らん道中が今度は、若い人がやるようになればいいなと思いました。

あと、人ごみの中を歩いているのも、大変でした。

(岸本 明奈)

国府小学校バザー

11月20日(土)に国府小学校でバザーがありました。私のクラスは小物屋さんを出店しました。

今年度のバザーにもたくさんの方がおとずれていました。もぎ店では、焼きそばやチョコレー

トフォンデュなど、おいしそうな食べ物屋さんや並んでいました。校庭ではS.L.が走ったりして、小さな子供達が楽しそうに乗っていました。

バザーは、家で使わなくなった物を売って出して、他の人に使うことだなあと思いました。こういうふうに使いまわしをすれば、地球に優しい物を大切にしようという思いが強くなると思います。さらに今年は、児童会がエコキャップ運動をし、たくさんの方々が集まりました。協力してくれた方には、感謝するべきだと思いました。

バザーは環境にも優しいし、人と人とのかわりが強くなるので、ずっと続けてほしいなあと思いました。

城山公園の紅葉のライトアップ

(内海 帆奈美)

11月27日(土)に城山公園の紅葉のライトアップを見に行きました。先月号では紅葉はまだまだ先になりそうだと思いますが、やはり季節はちゃんと訪れました。

城山公園の道路には竹をくりぬいたとうろろが置いてあって紅葉の色をやさしく照らしていました。一番きれいだったのは池にうつった紅葉でした。

城山公園の周りには家があまりないので光が少ないのです。だから池が黒いキャンパスのように紅葉をきれいに描いていたわけです。

写真でとってみると上と下がどちらか分からないほどでした。



▲ライトアップされた紅葉

また、こいが泳いでできる波紋は、紅葉を次のシーンに変えてくれるみたいでした。これからもっともつと葉は七変化していくでしょう。紅葉に乾杯!

(内海 七夕美)

こども記者を大募集

このコーナーをいっしょに手伝ってくれる小・中学生を募集しています。詳しくはお問い合わせください。

◎問い合わせ

政策課 ☎内線207